

6 新体制に向けた一体感醸成施策

新生NTT Comグループとしての一体感醸成 「～ Go Together ～プロジェクト」

新ドコモグループの法人事業は、NTT コミュニケーションズ（以下、NTT Com）とNTTドコモ（以下、ドコモ）のメンバーが合流し、総勢2万人を超える非常に大きな組織となった。会社の歴史や仕事のやり方が違う両社の社員たちが、法人事業ブランド「ドコモビジネス」のもと一体感を持てるよう、ヒューマンリソース部（以下、HR部）や関連組織のメンバーが主導した「～ Go Together ～プロジェクト」の活動を紹介する。

お互いを理解しリスペクトすることで新生NTT Comグループの成長を共に目指す

NTT Com とドコモ出身者からなる、事業ドメインや社員の気質、職場の雰囲気も異なる組織の統合に、トップから社員までさまざまな課題を感じていた。

2022年7月の新たなスタートをサポートするため、2021年の年末から「～ Go Together ～プロジェクト」が始まった。

プロジェクトは、NTT Com のヒューマンリソース部長をリーダーに、NTT Com の関連組織やドコモの法人組織など両社からメンバーが集められ、まず両社グループの47組織長・53

組織・グループ会社の社員約300名へのインタビューで、課題や期待を理解するところから始まった。

特設サイトから統合に関する情報を積極的に発信

インタビューで「統合に関する情報不足からの不安感」が課題の一つであったため、統合1カ月前の2022年6月には、NTT Com とドコモ両社のメンバーが閲覧できる「～ Go Together ～プロジェクト」特設サイトを開設。

NTT Com 丸岡 亨社長、ドコモの坪内 恒治常務執行役員（現ドコモビジネスソリューションズ社長）からの統合に向けたトップメッセージや、システムや組織構成などの基本的な情報も

「Welcome コンテンツ」として積極的に発信し、社員の情報不足による不安感の解消に努めた。

“やってみよう”の宣言と発信で相互理解と協働・共創を促す

今回の統合の目的は、顧客に新たな価値を提供



NTT コミュニケーションズ株式会社
ソリューション&マーケティング本部
事業推進部 事業戦略部門
（左）担当課長 濱森 香織氏
ヒューマンリソース部 社員サービス部門
（中）部門長 高橋 隆之氏
（右）経営企画部 広報室
担当課長 野村 啓太氏

し成長することである。

統合にあたり、一人ひとりが踏み出す一歩を新生NTT Comグループの変化の起点にしたいとの思いから、「私が“あなたと世界を変えていく。”をコンセプトに社長から社員まで「やってみよう宣言」を実施し、当事者意識を高めるとともに、特設サイトで公開・共有することで、お互いを知りサポートし合って協働・共創に繋げる取り組みが展開されている。（2022年9月時点で約8割の社員が自らの「やってみよう宣言」を特設サイトに公開している。）

今後も新生NTT Comグループの挑戦を支えるべく、活動していく。



図1 Go Together 特設サイト